

令和元年度 アイヌ文化公開講座キロロアン

～キロロアンとはアイヌ語で「うれしい」、「楽しい」という意味です。



©宇井眞紀子

「親から子へ ー学びあう心ー」

講師：藤戸 裕子 氏

(ミナミナの会代表/アイヌ文化活動アドバイザー)

北海道出身の藤戸さんは、2008年に「ミナミナの会」を立ち上げ、現在主に関西を中心に、精力的にアイヌ文化活動をされています。ミナ (mina) はアイヌ語で「笑う」という意味で、アイヌ民族の伝統・文化・歴史をアイヌとシサムが、仲良くニコニコ笑顔で楽しみながら、真剣に学ぶ会であり、シサム (sisam) とはアイヌ語で「隣人」という意味です。

先祖から受け継ぎ、親から子へと伝承されてきたアイヌ文化や、その学びについてお話しいただく予定です。

日時 令和2年2月21日(金)19:00～20:30

会場 アイヌ文化交流センター 大会議室

(東京都中央区八重洲2-4-13 ユニゾ八重洲二丁目ビル3階)

TEL : 03-3245-9831 FAX : 03-3510-2155

定員 40名程度 (申込不要：満員の場合はご容赦ください)

参加費 無料

主催 公益財団法人 アイヌ民族文化財団